

2026

健康白書

Niterra Well-being Report



日本特殊陶業株式会社 健康白書 2026年10月 発行

発行部署:ビジネスオペレーション本部 人事部 労務厚生課 健康推進チーム

Niterra
日本特殊陶業

日本特殊陶業の健康経営について

全員で目指す、心身ともに健やかな毎日へ

トップメッセージ



当社グループは、従業員の健康を重要な経営資源の一つと捉え、2017年12月に『健康経営宣言』を掲げ、「生活習慣病対策」「メンタルヘルス対策」「受動喫煙対策」の観点から各種施策を推進しています。健康管理の基礎となる健康診断の受診率は例年100%を維持しています。受動喫煙対策では、2023年4月より敷地内全面禁煙としました。また、生活習慣病対策では、運動習慣の改善や、社内禁煙外来の継続による喫煙率の減少といった成果が表れています。

さらに、2023年から従業員の健康情報を集約・分析できる健康管理システムを導入しました。就労管理システムやタレントマネジメントシステム、エンゲージメントツールなどのデータとともにDXを推進し、これらHRテックの活用を通じた課題達成型の健康経営へと発展させることで、ウェルビーイングの実現に努めていきます。

代表取締役社長 社長執行役員 鈴木 啓 司

「健康経営銘柄」に
2回目の選定

経済産業省と東京証券取引所が共同で選定する「健康経営銘柄2026」に選定されました。当社の選定は4年ぶり2回目となります。



健康経営宣言

I. Nitterraグループは持続的な成長を実現するため、社員の健康を重要な経営資源の一つとして捉え、社員一人ひとりの健康増進を図り、「健康経営」を推進することを宣言します。

II. 社員それぞれの多様性・個性を尊重し、一人ひとりが能力を十分に発揮し、活き活きと働ける職場づくりを推進します。

III. 社員のみならず、その家族も含めた健康増進活動を労働組合・健康保険組合とともに一丸となって、長期的な視点に立って積極的に行います。



日本特殊陶業の健康経営について

目指すべき姿

健康経営で目指す姿は
「働きやすい職場環境の中で、
社員とその家族が自ら健康意識を高め、
心身ともに健やかに働いている」ことです。

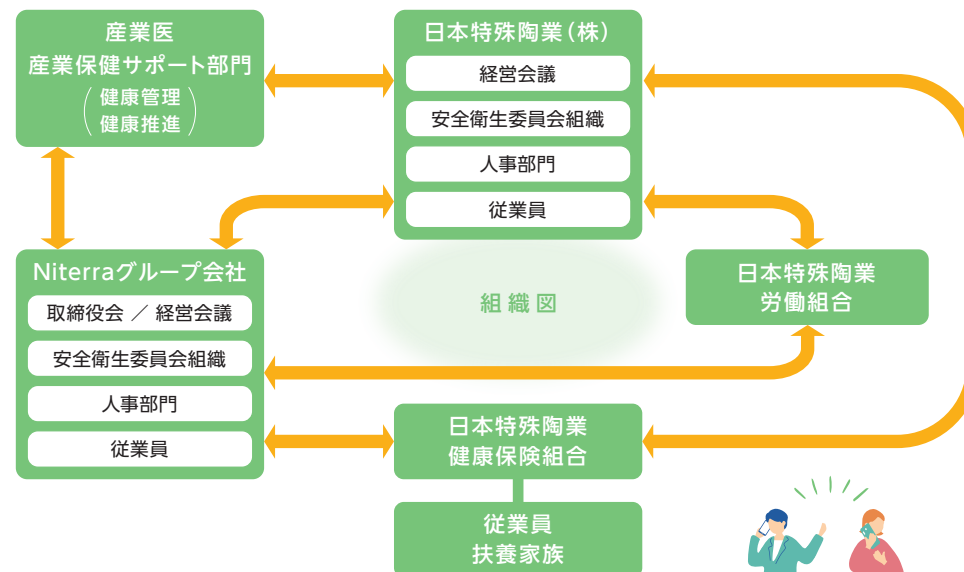


健康経営の目標指標（KGI）

- ・アブセンティーズム
- ・プレゼンティーズム
- ・ワークエンゲージメント

本指標を継続的に評価し、
健康経営活動に
活かしていきます。

健康経営体制



心とからだの相談窓口

健康推進を図るために、各拠点において
産業保健スタッフへの電話相談やメール相談の窓口を設置しています。

社内相談窓口 人事部労務厚生課健康推進チーム(女性専用窓口あり)

社外相談窓口 健康保険組合 心とからだの健康相談 …… ☎ 0120-451-991
労働組合 心の相談室(連合愛知) …… ☎ 052-618-7831



健康経営のあゆみ

一步一步、継続は力なりを実践

2026年の認定状況



4年ぶり2回目



5年連続9回目

7年連続7回目
(シルバー認定)

2017～2018年 基盤構築とスタート

- 2017年 2月:経済産業省・日本健康会議 主催「健康経営優良法人(ホワイト500)」に初認定。
- 12月:日本特殊陶業グループ「健康経営宣言」を策定。
- 2018年 1月:会社・労働組合・健康保険組合が一体となった「健康経営プロジェクト」を発足。
- 4月:BMI25以上の従業員向け減量プログラムや健康セミナーなど、各種健康施策を本格的に開始。



2019～2021年 施策の拡大と働き方改革

- 2019年 12月:「日本特殊陶業 健康白書2019」を初めて発行。
- 2020年 1月:スポーツ庁より「令和元年度 スポーツエールカンパニー」に初認定。
- 2021年 1月:日本特殊陶業グループ「働き方改革宣言」を発表。



2022～2023年 DX推進と受動喫煙対策の完成

- 2022年 3月:経済産業省と東京証券取引所が共同で選定する「健康経営銘柄」に初選定。
- 2023年 4月:受動喫煙対策を強化し、国内事業所の敷地内全面禁煙を達成。
- 6月:健康管理システム「Growbase」を導入し、健康情報のデジタル化(DX)と一元管理をスタート。



2024～2026年 グループ連携と継続的に高い評価

- 2024年 3月:日特スパークテックWKS(大規模法人部門)、日特アルファサービス・日本特殊陶業健康保険組合(中小規模法人部門)といったグループ会社・組織がそろって健康経営優良法人に認定。
- 2026年 1月:「スポーツエールカンパニー2026」Silver(シルバー)に認定(7年連続・通算7回目)。
- 3月:「健康経営優良法人(ホワイト500)」に5年連続・通算9回目の認定。
- 3月:「健康経営銘柄」に4年ぶり2回目の選定。



健康経営のあゆみ

Niterraグループで健康経営に取り組んでいます

日特スパークテックWKS

スパークプラグ、グロープラグとその部品製造等



2026

健康経営優良法人

KENKO Investment for Health

中小規模法人部門

3年連続 3回目

日特アルファサービス

緑化管理、福利厚生サービス



2026

健康経営優良法人

KENKO Investment for Health

大規模法人部門

3年連続 3回目



2026

健康経営優良法人

KENKO Investment for Health

中小規模法人部門

5年連続 5回目

日本特殊陶業健康保険組合

健康保険事業

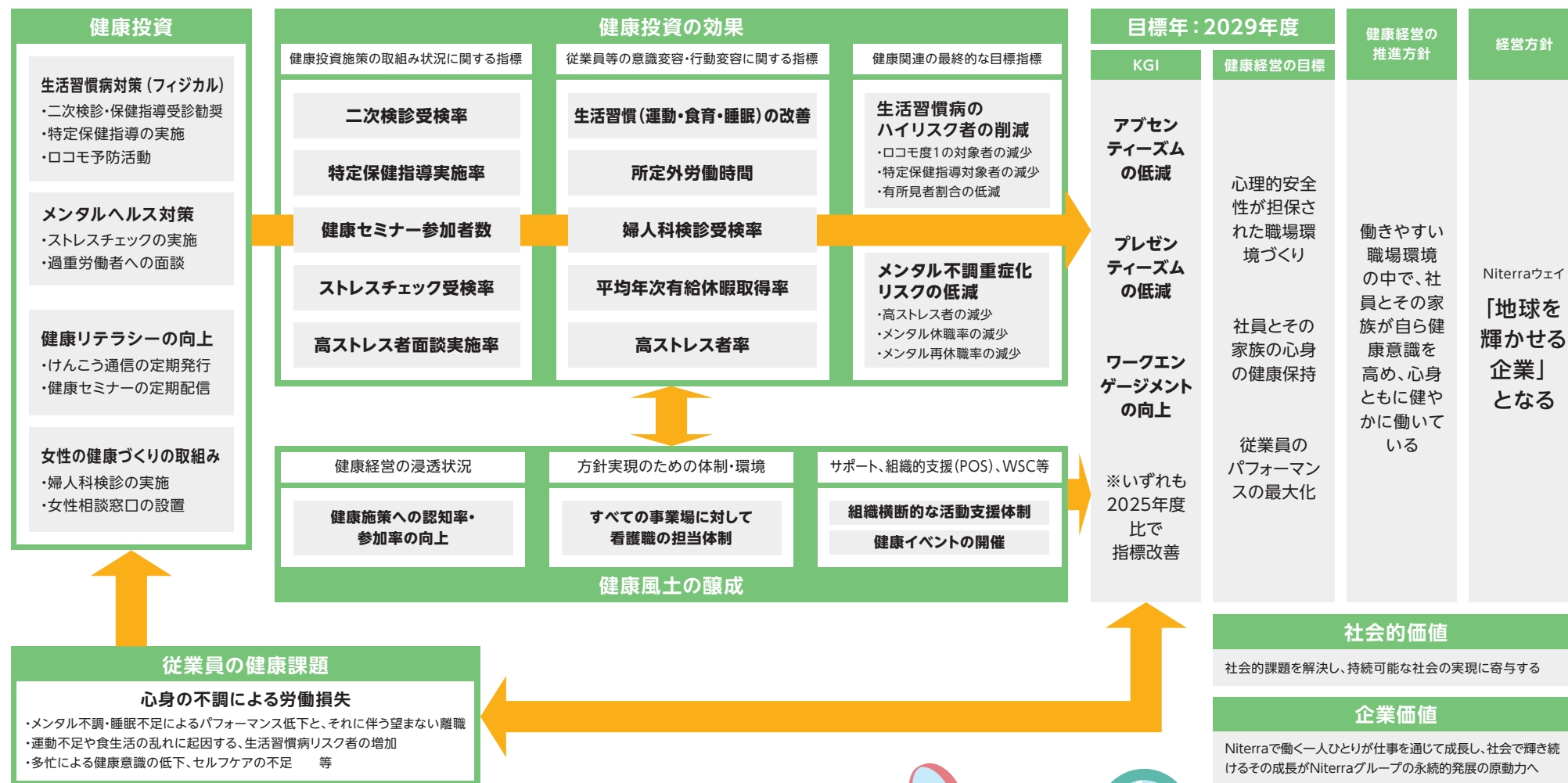
Niterraグループでは、
健康経営の取り組みに力を入れており、
現在3つの会社・組織において、
健康経営優良法人の認定を
いただいています。



健康経営戦略

つねに目標を明確にし、一丸となって健康経営を推進

Nitterra 健康経営戦略マップ 2026



昨年度比

改善: 😊

変化なし: 😐

悪化: 😞

健康経営KGI実績

各種人事データからの現状確認

2025年度

			従業員数	3,484
①アブセンティーズム (私傷病休職)		休職人数 (人/年)	フィジカル	7
			メンタル	53
		休職日数計 (日/年)	フィジカル	1,239
			メンタル	8,171
		損失金額 (百万円/年)	フィジカル	37
			メンタル	242
②プレゼンティーズム			39.4%	
③ワークエンゲージメント			1 (低い)～5 (高い)	3.64

2024年度

		従業員数	3,433
①アブセンティーズム (私傷病休職)	休職人数 (人/年)	フィジカル	11
		メンタル	53
	休職日数計 (日/年)	フィジカル	1,767
		メンタル	7,729
	損失金額 (百万円/年)	フィジカル	46
		メンタル	203
②プレゼンティーズム			39.8%
③ワークエンゲージメント		1 (低い)～5 (高い)	3.58

【現状分析】アブセンティーズムは横ばいですが、他の2指標は昨年度に比べて改善傾向にあります。

メンタル不調者の低減には、セルフケア・ラインケアが効果的であり、継続的な情報発信⇒認知⇒行動の変容につなげる必要があります。

【注 釈】表中の値は年度単位での集計であり、①～③の測定基準は以下のとおりです。

- ①当該年度の私傷病休職者の人数および、のべ日数に基づき損失金額を測定。
- ②WHO-HPQの絶対的プレゼンティーズム(0～100%)による測定。(％の値が大きいほど、生産性が悪いことを表します。)
- ③ユトレヒト・ワークエンゲージメントに基づくアセスメントにより測定。



2025年度データ

昨年度比

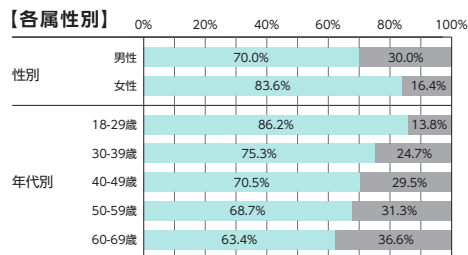
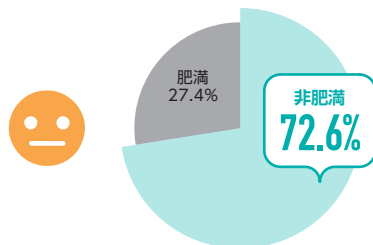
改善: 😊

変化なし: 😐

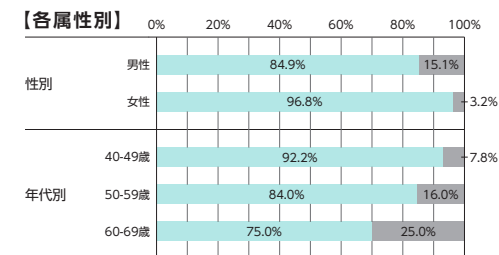
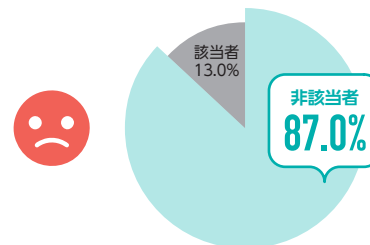
悪化: 😞

健康状態：肥満

📊 肥満に関する状況

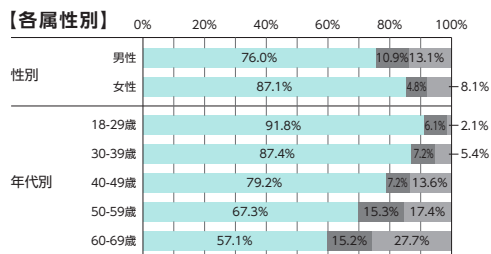
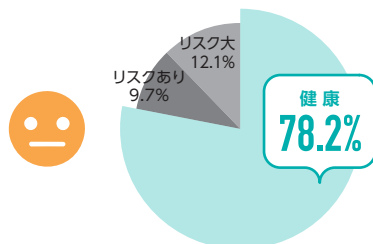


📊 メタボリックシンドロームに関する状況 ※40歳以上で集計

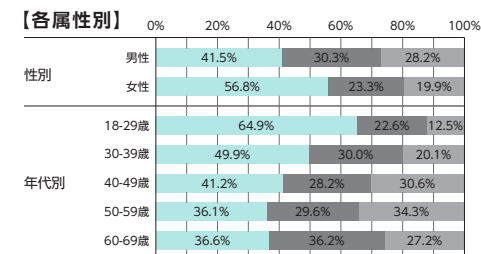
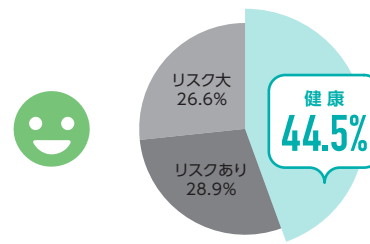


健康状態：体内指標

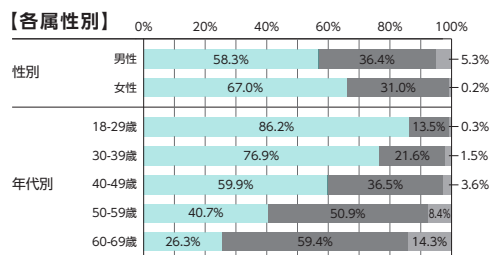
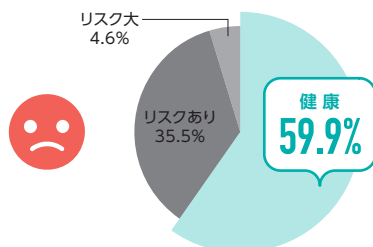
💓 血圧に関する状況



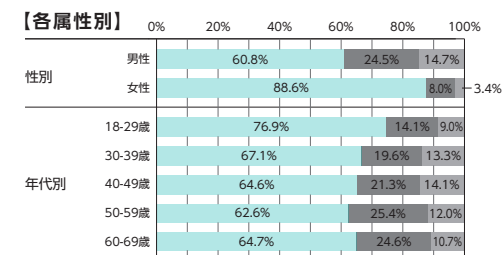
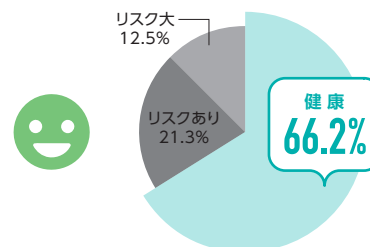
🩸 脂質に関する状況



🩸 血糖に関する状況



🩸 肝機能に関する状況



2025年度データ

昨年度比

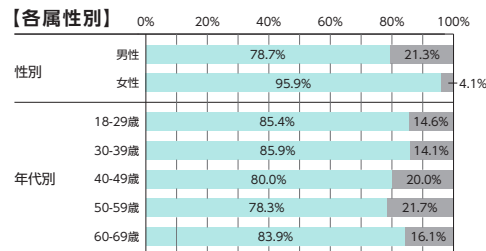
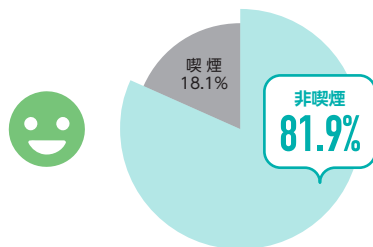
改善: 😊

変化なし: 😐

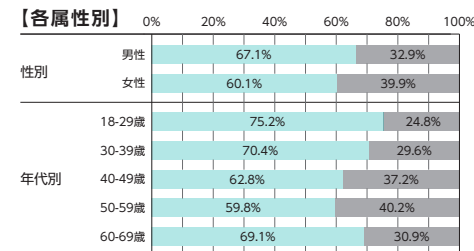
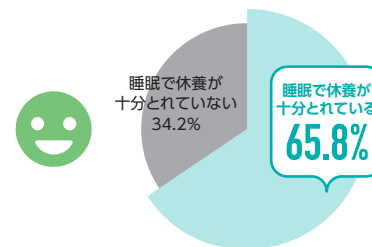
悪化: 😞

生活習慣

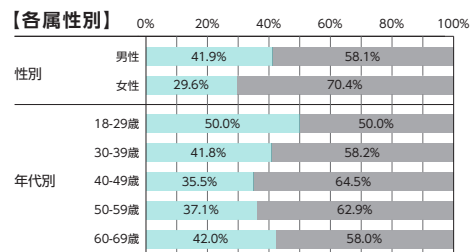
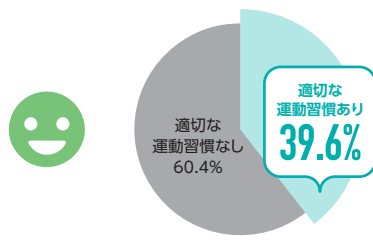
🚬 喫煙に関する状況



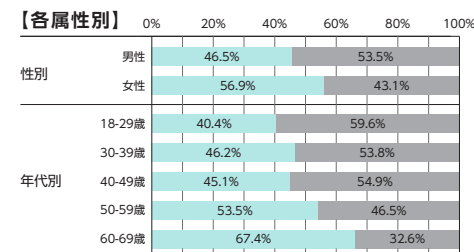
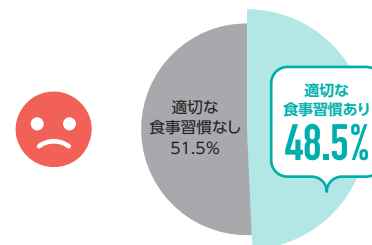
🛌 睡眠に関する状況



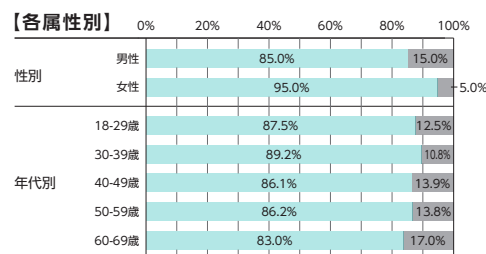
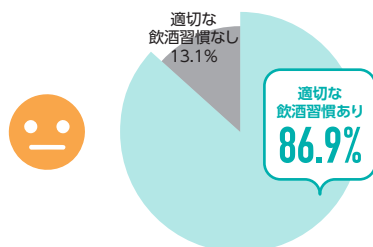
👟 運動に関する状況



🍴 食事に関する状況



🍷 飲酒に関する状況



Niteraグループでは、2023年度より健康管理システムを導入しています。グループ全体で過去の健康診断結果や保健指導記録に加えて就業時間や受診記録などを保管することで、産業保健業務従事者が面談や保健指導等で閲覧・使用しやすい環境を整えています。また、集めた健康情報を個人が特定できない形式で定量・統計的に分析し、快適職場形成・健康保持増進に向けての取り組みの参考にしています。

産業医 中井一磨



健康診断・ストレスチェック等の結果

健康診断は100%受診、ストレスチェックは高受検率を維持

健康診断

2023 年度

項目	久屋本社	小牧	伊勢	さつま	東京支社	計
在籍労働者数	625	2,499	83	142	55	3,404
受診労働者数	589	2,493	83	142	50	3,357
所見のあった者の人数	191	1,214	42	97	13	1,557
有所見者数の割合	32%	49%	51%	68%	26%	46%

2024 年度

項目	久屋本社	小牧	伊勢	さつま	東京支社	計
在籍労働者数	546	2,408	38	130	44	3,166
受診労働者数	536	2,291	38	122	44	3,031
所見のあった者の人数	147	1,146	17	79	7	1,396
有所見者数の割合	27%	50%	45%	65%	16%	46%

2025 年度

項目	久屋本社	小牧	伊勢	さつま	東京支社	計
在籍労働者数	538	2,421	32	129	49	3,169
受診労働者数	526	2,345	32	118	47	3,068
所見のあった者の人数	134	1,282	13	84	5	1,518
有所見者数の割合	25%	55%	41%	71%	11%	49%

精密検査受診率

	対象者数	精検者数	受診率
2023年度	198	150	76%
2024年度	224	166	74%
2025年度	254	201	79%

当社の健康診断受診率は毎年100% 労働者の他事業所への異動、海外法人への出向、グループ会社への出向・転籍等により、受診労働者数が在籍労働者数より少なくなっています。

海外出向者の健康診断 海外赴任時、帰任時、一時帰国時に健康診断を実施。産業医が健康診断結果を確認し、適切に対応をしています。

一部、海外法人に対しては、健康推進課が出向者の毎月の労働時間を確認。長時間労働者は産業医がWeb面談するなど、安全配慮に努めています。

在籍労働者数 健康診断とストレスチェックは実施時期・期間が異なるため、在籍労働者数が一致しない場合があります。

ストレスチェック

2023 年度

項目	久屋本社	小牧	伊勢	さつま	東京支社	計
在籍労働者数	582	2,401	86	137	59	3,265
検査を受けた労働者数	535	2,278	82	134	53	3,082
受検率	91.9%	94.9%	95.3%	97.8%	89.8%	94.4%
高ストレス者率	—	—	—	—	—	12.7%
面接指導を受けた労働者数	6	13	1	3	0	23

2024 年度

項目	久屋本社	小牧	伊勢	さつま	東京支社	計
在籍労働者数	564	2,366	33	124	57	3,318
検査を受けた労働者数	492	2,284	32	122	48	3,167
受検率	87.2%	96.5%	97.0%	98.4%	84.2%	95.4%
高ストレス者率	—	—	—	—	—	13.7%
面接指導を受けた労働者数	5	12	0	1	0	18

2025 年度

項目	久屋本社	小牧	伊勢	さつま	東京支社	計
在籍労働者数	510	2,442	32	121	52	3,157
検査を受けた労働者数	486	2,359	31	116	47	3,039
受検率	95.3%	96.6%	96.9%	95.9%	90.4%	96.3%
高ストレス者率	—	—	—	—	—	13.2%
面接指導を受けた労働者数	5	22	0	1	0	28

労働時間・有給休暇取得

	従業員一人当たりの平均時間外労働時間 (Hr/月)	年次有給休暇の取得日数 (日/年)
2023年度	15.0	15.0
2024年度	15.3	14.9
2025年度	13.0	16.3



コラボヘルス 特定保健指導

会社と健康保険組合が連携し、生活習慣の改善をサポート

当社と日本特殊陶業健康保険組合は、コラボヘルスの一環として2021年から従業員及び雇用継続者に対する特定保健指導を実施しています。2022年以降はNiterrraグループ会社の従業員にも範囲を拡大しました。

InBodyや内臓脂肪計による計測で
具体的な健康状態を数値で把握

BMI 35以上の方や**ハイリスク者**に対しては、
初回面談とあわせて産業医の面談も実施

● 面談風景



● 健康保険組合と健康推進チームとの定例会議



特定保健指導対象者の実績 ※外部委託業者+健康推進チーム保健師による全データ

年度	被保険者数 (特定健診対象)	特定保健指導の対象者数			特定保健指導受診者数(受診終了者数)			特定保健指導受診率		
		総数	支援区分内訳		総数	支援区分内訳		受診率	支援区分受診率	
2023年度	5,343	1,108	積極的	642	312	積極的	167	28%	積極的	26%
			動機づけ	466		動機づけ	145		動機づけ	31%
2024年度	5,330	1,070	積極的	582	426	積極的	210	40%	積極的	36%
			動機づけ	488		動機づけ	216		動機づけ	44%
2025年度	5,288	1,074	積極的	606	530	積極的	260	49%	積極的	43%
			動機づけ	468		動機づけ	270		動機づけ	58%

※対象者:日本特殊陶業健康保険組合に加入している全被保険者(任意継続被保険者を除く)

※「特定保健指導受診者数(受診終了者数)」は対象年度に評価終了をした人の数



婦人科検診

就業時間内の実施で受診しやすく婦人科系疾患を早期発見

当社と日本特殊陶業健康保険組合はコラボヘルスの一環として、2020年度から、女性被保険者の婦人科検診を本社工場・小牧工場の敷地内で就業時間内に実施しています。

婦人科検診内容

- 子宮頸がん検診（子宮頸部細胞診検査）
- 乳がん検診（乳房X線検査・乳房超音波検査）

本社では移転に伴い、2022年度からは、就業時間内に契約医療機関において定期健診と同時に実施。小牧工場では2023年度から、愛知健康増進財団 レディース検診の小牧工場従業員特別会場として実施しています。

婦人科検診受診率

	本社			小牧工場		
	対象者数	受診者数	受診率	対象者数	受診者数	受診率
2023年度	192	146	76.0%	682	355	52.1%
2024年度	190	152	80.0%	666	351	52.7%
2025年度	184	139	75.5%	687	332	48.3%

※年度の始まり時点における対象者数のうち、年度末時点の受診者数を集計



昨今の健康経営における重要なテーマである女性の健康について、当社でも健康投資の一つとして積極的に取り組んでいます。女性が健やかに活躍できる環境づくりは不可欠です。早期発見のためにも、就業時間内に受けられるこの検診をぜひ活用し、ご自身の身体をいたわるきっかけにしてください。

産業医 泉家亜衣



従業員に向けて

肥満・体内指標・生活習慣から健康状態を把握

けんこう通信

健康に関する季節に合わせた内容だけでなく、社内の健康に関連する課題やイベント、従業員からの相談内容なども取り入れて幅広く情報発信しています。本通信は、職場内の掲示や、健康に関する職場目標として内容の読み合わせに活用している部署もあり、ヘルスリテラシー向上の一助となっています。今後は、健康セミナーとの連携や、診療医・産業医による相談を促すツールとしても活用しながら、より幅広い情報発信を目指します。

配信年月	テーマ
2025年	5月 熱中症について
	6月 食物アレルギーを知ろう
	6月 休養について
	7月 野菜摂取について
	8月 男性更年期について
	9月 急病者が発生した際の救急要請について
	11月 職場でできるインフルエンザ対策アクションについて
12月 ノロウイルス感染症の予防について	
2026年	1月 頭痛について
	2月 ロコモティブシンドローム（通称：ロコモ）について
	3月 女性の健康について
	5月 暑熱順化について
	5月 メンタルヘルス編①
7月 ロコモティブシンドロームの予防【栄養】について	

▶▶ Niterraグループ全体へも展開

2021年9月からグループ会社へ配信開始。健康づくりに役立つ情報を継続提供しています。

へんこう通信 No.80

Nitterra

できる人はもう始めていい！ ココモ予防【概要編】

最近、つまずきやすくなったと感じませんか。それは「ロコモティブシンドローム」通称：ロコモのサインかもしれません。ロコモは進行する。将来の介護が必要になるリスクが高まります。そのうちでも健康で安全な生活を送るために、まずはロコモについて理解を深めたい。

ロコモティブシンドローム（通称：ロコモ）とは
 2007年に日本老年外科学会によって提唱された概念で、骨、関節、筋肉、神経など、身体を動かすための重要な**運動系の機能に低下して、立つ、歩くといった移動機能が低下した状態**を指します。
 一度この状態が生じると、元々の状態に戻すことが難しくなります。

運動系の病気の
ロコモの構成概念
 骨、関節障害／椎間板、筋肉／神経系
 骨格筋力、骨質、変形性膝関節、特发性O脚（加齢による筋肉量減少）
 特発性手足震マ、変形性脊椎症、神経障害

運動系の痛み・筋力の減衰
 疼痛 痺れ 痺痛 変形性膝下 股節低下 歩行能力の低下 腰可動域の縮小

移動機能が低下（歩行障害）

生活活動制限・社会参加困難・要介護

ロコモイグランドロームの原因となる要因

加齢による運動系の機能低下	認知機能低下（サルコニア） 骨量の減少（骨粗しょう症） 活動範囲の低下、運動習慣の変化
運動不足	活動量の低下、運動習慣の変化
運動器の疾患	変形性関節症、変形性脊椎症 骨折、脱臼等（急性期） 変形性膝下
その他要因（生活習慣）	糖尿病、高血圧等（慢性期） 肥満などでのバランス崩壊

加齢に伴う筋内量・骨量の減少

加齢に伴う骨密度の変化

年をとると、移動を支える筋肉や骨の量が減ります。筋肉量は20代、骨量は20～30歳でピークを迎え、その後減っていきます。
 そんななかで年齢が増えるとともに、若いころと比べて**運動量も減り、食生活も変化**することが多いです。
栄養バランスのとれた食事をとることが重要です。

Viterra Co., Ltd. All rights reserved.

ロコモイグランドロームとは、骨、関節、筋肉、神経などの運動系機能の低下により、立つ、歩くといった移動機能が低下した状態を指し、高齢者の健康と生活の質に影響を与える可能性があります。本資料は、2014年時点の情報に基づいて作成されています。最新の医学的知見や治療法については、専門医にご相談ください。

[illegible]

従業員に向けて 健康情報のWeb配信と両立支援への取り組み

健康セミナー（Web配信）

Nitterraグループ全従業員が対象。毎月～隔月「健康セミナー」を国内外のNitterraグループ会社へWeb配信。健康に関する幅広いテーマ設定で、産業医を中心に外部講師も招聘し、分かりやすく紹介しています。都合の良い時間に視聴できるよう、数週間程度の配信期間を設けており、海外法人出向者も時間を気にせず視聴可能です。



配信年月	テーマ	参加者数	満足度	理解度
2025年 6月	働き盛りのお腹を守る - 消化管・肝胆膵のトラブルを防ぐ生活習慣と見極め方 -	558	4.1点	4.2点
7月	婦人科検診 ～女性の皆さんに大切なお話～	365	4.3点	4.5点
8月	男性更年期障害	648	3.6点	3.6点
9月	睡眠について	785	4.3点	4.5点
10月	生活習慣病と循環器疾患	584	4.2点	4.2点
11月	肺の健康2025	582	4.1点	4.3点
12月	月経・更年期と上手に付き合う方法	437	4.3点	4.3点
2026年 1月	基幹職向けメンタルヘルスのラインケア & 基幹職としてのセルフケア	921	4.3点	4.4点
1月	大丈夫?あなたの血糖値! ～日常生活の落とし穴 今からできる事～	750	4.4点	4.6点
2月	「森田療法」流「仕事術」 ～不安や気分が振り回されずに仕事を進める考え方～	741	4.2点	4.2点
3月	高血圧と高尿酸血症	1,029	4.3点	4.3点
6月	「その健診結果、放置していませんか?」 - 今日から始める、お腹の健康管理 -	780	4.3点	4.3点
7月	呼吸の健康2026:咳、胸部レントゲン、ワクチン	1,031	4.3点	4.4点

満足度・理解度は1～5点の5段階評価でアンケートを実施。

両立支援に関する社内制度

Nitterraグループでは疾病に限らず、従業員の抱える様々な事情と就労の両立支援に関して、下記のような働き方改革や健康経営を通じた環境整備に努めています。(Nitterraグループ内の会社・事業場や職種等により、適用される制度が異なります)

就労時間について

- フレックス勤務制度（コアタイムなし）
- 短時間勤務制度
- インターバル勤務制度
- 時間単位・半日単位の有給休暇制度



就労場所について

- 在宅勤務制度
- フリーアドレス
- 勤務地（地域）限定制度



休暇・休職制度について

- 傷病休暇制度
- 法令以上の育児・介護に関する休職制度
- 私傷病休職制度



健康情報のクラウド管理

健康情報をクラウドシステムで管理し、健康経営PDCA実現に貢献

ストレスチェックの実施

パソコンやスマートフォンで受検できるストレスチェックを実施。高ストレス者は、早い機会に産業医の面談を行い、不安や不調などを相談できます。

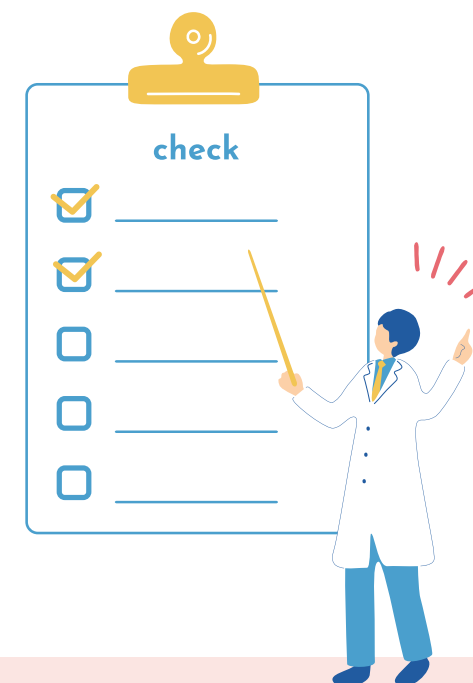
健康管理システムでの確かな分析と評価

産業医や保健師が従業員の健康状態を的確に把握できるよう、クラウドによる健康管理システムを構築。一元管理した情報で、一人ひとりに合わせた健康指導やメンタルヘルス対策を行います。

受検率
96.3%
(2025年度)



健康管理システムで
従業員の健康診断結果を分析、評価



Niterrraグループでは、ストレスチェックシステム、健康管理システムを最大限活用しています。

健康診断結果の一元管理と統計的分析、従業員の健康状態、産業医・保健師の面談状況等をリアルタイムで確認して、就業条件、働き方に配慮し、適切かつ的確な保健指導を実現しています。



健康情報のクラウド管理

健康管理システム導入の目的と効果

導入
済み

法令順守

健康情報の適正管理

多様な情報を一元管理することで
より適正な判断にもつながります

- 面談記録の保存〈医師法〉
- 経年管理(30年)が必要な特殊健診結果の保存〈安衛法〉
- 労基報告書集計/報告書作成〈安衛法〉
- 健康情報の漏洩防止〈安衛法〉

導入
済み

健康経営の推進

業務の効率化・効果検証

健康経営のサポート/
効果検証や事業所間比較が可能に

- 健診予約の自動化/従業員本人による受診日の調整
- 過重労働対象者の選定
- 健診医療機関ごとに異なる健診データの変換
- 健康リスクの高い個人/集団の検出

導入
済み

利便性向上と情報格差の解消

従業員機能の導入

製造現場などパソコンのない人にも
情報を直接伝達可能

- 自身の健康診断結果の閲覧
- 長時間勤務者に対するWeb上での問診回答
- 医療機関受診後の結果報告
- 守秘義務を伴う連絡事項の通知
- お知らせ/健康ニュースの配信
- コロナ対応など重要項目の通達

グループ全体での向上

● 管理方法の標準化/地域間格差の是正

● 会社/カンパニー間の比較



個人のスマホで自分の健康診断を閲覧

メリット

従業員がいつでもどこでも、経年変化も確認できます。

- 健康意識向上
- 医療機関の受診時に主治医にも見せることができます。
所見をもらえたり、追加の血液検査が不要になることもあります。

多くの従業員より
「とても便利!」との
声をいただいています。

▶▶ 適切な情報管理と法令順守で従業員の健康状態を把握し、健康推進に役立てています。



福利厚生制度の有効活用

従業員の健康づくりや働く意欲の向上をサポート

選択型福利厚生制度「カフェテリアプラン」

Nitterraグループでは、従業員が自らの健康管理を進めたり、満足度やモチベーションの向上につなげたりできるよう、選択型福利厚生制度「カフェテリアプラン」を導入。毎年一定のポイントを付与し、自己啓発やヘルスケア、ライフサポートなどの様々なメニューから選んで利用できる制度です。ご家族の方が対象となるメニューもラインナップし、従業員の多様なニーズに応えています。

利用例

・ウェアラブル端末の購入補助

・ウォーキングシューズ、ランニングシューズの購入補助

運動習慣を身につけ、自身のPHR(健診情報やライフログ等)を活用できる環境を積極的に提供しています。

・マットレス、まくらの購入補助
(2026年9月より開始)

毎日の睡眠の質を高めて心身の疲れをリセットし、プレゼンティーズムの低減や活力向上につなげていきます。



カフェテリアプランメニュー（一部抜粋）

● 自己啓発メニュー

スキルアップ補助

資格取得時の受験料、資格更新時の費用、資格取得に使ったコンテンツに対する費用を補助します。

特定書籍購入補助

会社指定のビジネス書や新聞などの購入費用を補助します。

● ヘルスケアメニュー

メンタルヘルスケア補助

カウンセリングにかかった費用、マインドフルネスの講座受講料を補助します。

健康づくり補助

スポーツ施設をはじめとした健康づくりに関わる施設の利用料およびスクール、レッスン料等を補助します。
会社指定の宅食サービス(5社)利用時の金額補助

健康器具購入補助

会社で認めた健康づくり目的の測定機器、健康器具の購入代を補助します。

健康診断費用補助

従業員および従業員の家族(健保の被扶養者)が健康診断等を受診する際の個人負担費用を補助します。

予防接種補助

従業員および従業員の家族のインフルエンザ等予防接種費用を補助します。

● ライフサポートメニュー

育児サービス利用補助

託児施設・保育園・ベビーシッターなどの費用を補助します。

介護サービス利用補助

介護施設、介護サービス(ホームヘルパー等)などの費用を補助します。

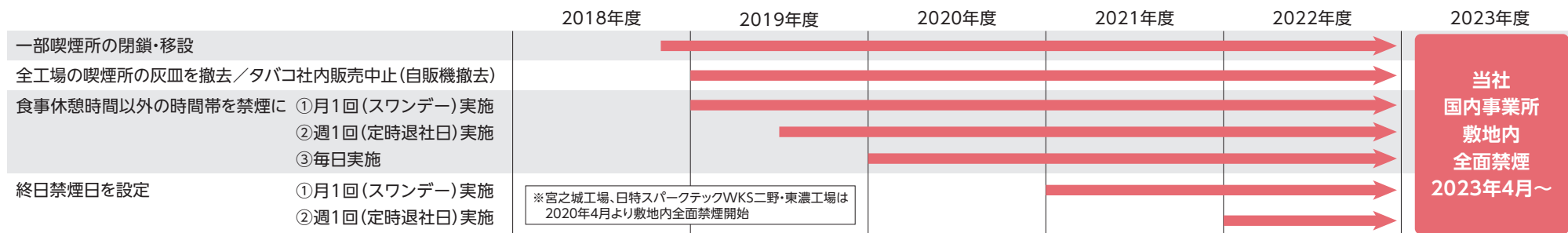


受動喫煙対策

健康経営の重点領域の一つとして、全社をあげて強力に推進

国内事業所の敷地内全面禁煙を達成

2017年の「日本特殊陶業グループ 健康経営宣言」における重点領域の一つであった、受動喫煙対策を段階的に推し進め、2023年4月には敷地内全面禁煙を達成しました。引き続き、就業時間外の喫煙習慣に対するリスクの啓発などにも取り組んでいます。



※日本特殊陶業グループは2023年4月からNiterrraグループに変更しました

オンラインによる禁煙外来診療

「禁煙を目指したい」「自分にできるか不安」などの声に応え、禁煙意向者に対する外来診療を実施。グループ会社と小牧工場診療所をオンラインで結びサポートします。

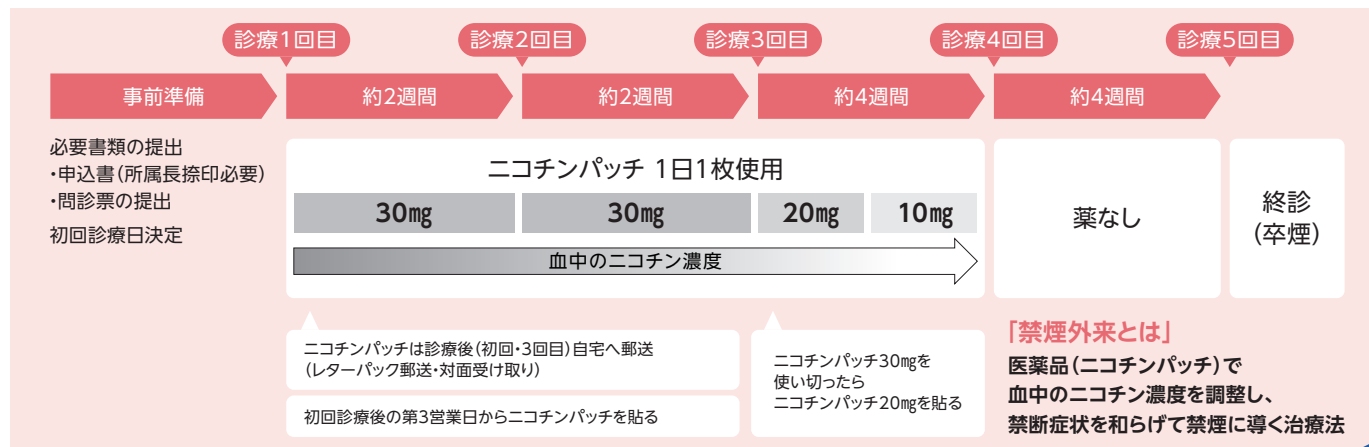
受診	完全予約制(オンラインで診療)
対象	Niterrraグループ従業員(雇用継続者含む)
治療期間	約3ヵ月
診療回数	計5回
費用	無料(所属部署負担)

オンライン診療の内容



毎回の診療前に体重、血圧、呼気中の一酸化炭素(CO)濃度を測定

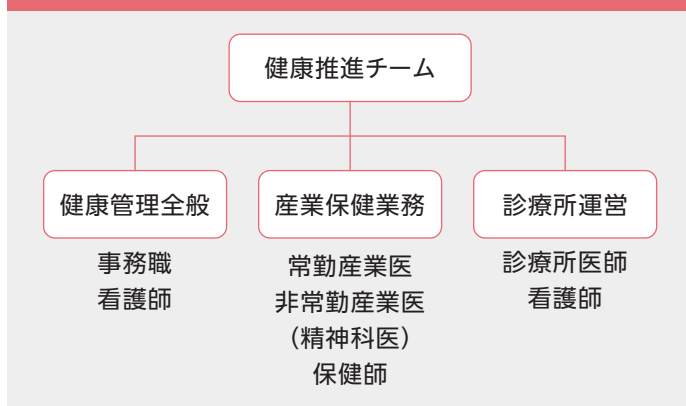
- ・タバコの有害性の説明
- ・ニコチンパッチと副作用の説明
- ・治療期間の過ごし方
- ・タバコや灰皿の処分について など



産業医・保健師体制

全国グループ拠点の健康推進をくまなくサポート

健康推進チームで職場の健康をサポートしています



岐阜県・長野県

- 日特スパークテックWKS
- セラミックセンサ
- NTKセラミック

営業所

- 日本特殊陶業
- [支社・営業所]
東京、大阪、広島、福岡、仙台
- [分室]
宇都宮、札幌

宮城県

- NTKセラテック

神奈川県

- Niterra Materials

大分県

- Niterra Materials

鹿児島県

- 日本特殊陶業
- 日特スパークテックWKS

三重県

- 日本特殊陶業
- Niterraアドバンスドセラミック
- セラミックセンサ

名古屋市

- 日本特殊陶業

愛知県小牧市

- 日本特殊陶業
- 日特スパークテックWKS
- セラミックセンサ
- NTKセラミック
- NTKセラテック
- Niterra電力
- 森村SOFCテクノロジー
- にとくスマイル
- 日特アルファサービス
- CECYLLS
- Niterra AQUA



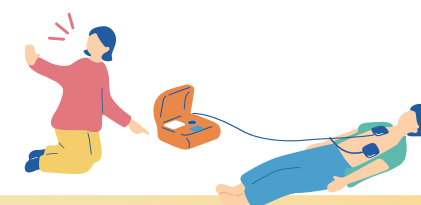
万一の事態を想定した救急蘇生法セミナーを開催

2017年以降、主要拠点において従業員向け救急蘇生法セミナーを継続して開催しています。2023年からは、職場やプライベートで急病者に遭遇した際に対処できるよう、小牧市消防本部および名古屋市消防局の職員の方を講師にお招きし、救急蘇生法セミナーを開催しています。

セミナー開催実績

開催年度	月	開催場所	参加者数
2025年	11月	セラミックセンサ (小牧工場)	28
	12月	セラミックセンサ (小牧工場)	20
2026年	1月	日本特殊陶業 (小牧工場)	17
	2月	日本特殊陶業 (小牧工場)	17
	2月	日特スパークテックWKS (小牧工場)	23
	3月	日特スパークテックWKS (小牧工場)	11

もしもの時、Nitterraグループ従業員の命をつなぐため



「自分のカラダを楽しく知る!」QOL健診を社内で体験

普段は測れない骨密度や野菜摂取量などを可視化して、「未病」の気づきから生活習慣改善へ

当社は、従業員一人ひとりが自ら健康意識を高め、心身ともに健やかに働ける職場環境づくりを推進しています。その一環として、短時間で全身の健康状態を測定し、生活習慣改善のきっかけをつくる「QOL健診(明治安田×弘前大学)」を社内イベントとして開催しました。

当社は今後も、従業員が楽しみながら健康リテラシーを高められる体験型イベントを企画し、グループ全体のウェルビーイング向上を目指してまいります。

2日間のQOL健診の参加者数

- 2025年10月17日 98名
- 2025年11月17日 105名



生活習慣の改善率(NAIRPO-16 生活習慣改善率)	
1位/100人中 40位/100人中	12位/100人中 100位/100人中
生活習慣の改善率 ※生活習慣の改善率とは、生活習慣の改善率を100%としたときの改善率です。	生活習慣の改善率 ※生活習慣の改善率とは、生活習慣の改善率を100%としたときの改善率です。
生活習慣の改善率 ※生活習慣の改善率とは、生活習慣の改善率を100%としたときの改善率です。	生活習慣の改善率 ※生活習慣の改善率とは、生活習慣の改善率を100%としたときの改善率です。
生活習慣の改善率 ※生活習慣の改善率とは、生活習慣の改善率を100%としたときの改善率です。	生活習慣の改善率 ※生活習慣の改善率とは、生活習慣の改善率を100%としたときの改善率です。



健康保険組合の取り組み

従業員と家族のより健康で充実した毎日のために

健康ウォーク

毎年、健康保険組合連合会愛知連合会が主催するWebコンテンツを利用したウォーキングイベントに参加しています。約1,200名の方が参加し、楽しみながら健康増進に取り組んでいます。

目的：ウォーキングによる健康づくりの啓発及び機会の提供(参加者同士の交流の場、職場の仲間・家族・友人との参加)

参加者特典：参加者の方は、無料でさまざまなコンテンツを利用できます。目標達成者にQUOカードPayをプレゼント

健康ウォーク Web版開催!

達成賞 & 参加エントリー方法

日本特殊陶業健康保険組合の被保険者・被扶養者

達成賞

- 小学生未満 10日以上歩数入力&3万歩達成 500円
- 小学生以上 20日以上歩数入力&15万歩達成 1,000円

参加エントリー方法

1. 健康ウォークWeb版にアクセス
2. 参加者情報を入力
3. 参加完了

2025年4月15日～4月30日 2025年5月1日～5月31日 2025年6月1日～6月14日

ファミリー歯科健診

毎年、被保険者と被扶養者の方々を対象に、無料の歯科健診を開催しています。虫歯と歯周病を予防するには、毎日の丁寧な「セルフケア(歯磨き)」と、歯科医院での定期的な「プロフェッショナルケア(健診・クリーニング)」の両立が最も大切です。定期的な歯科健診は、虫歯とお口の健康づくりに役立っています。

ファミリー歯科健診のご案内

お申し込みは 10月上旬開始予定です。

健診料 6,000円～7,000円の健診内容が無料です。

健診内容

- 歯のクリーニング
- 口腔内カメラによる口腔内検査
- 歯科専用フッ素塗布

参加者特典

- 歯のクリーニング
- 口腔内カメラによる口腔内検査
- 歯科専用フッ素塗布

申し込み方法

1. 健康ウォークWeb版にアクセス
2. 参加者情報を入力
3. 参加完了

社外に向けて

愛知県産業医育成に協力

愛知県医師会主催の「日本医師会認定産業医研修会（職場巡視プログラム）」をNiterrraグループ「セラミックセンサ小牧工場」にて実施しました。Niterrraグループでは産業医育成に協力し、地域社会の労働安全衛生のボトムアップに貢献しています。

実際の作業環境を間近で見学可能な体験型プログラムを企画

2025年9月と2025年12月の2回にわたり開催

研修会のプログラム

- Niterrraグループの健康経営の概要
- 産業医の職場巡視におけるポイント
- 製造現場での労働安全衛生に関する取り組み
- 参加者同士の意見交換・ナレッジの共有

座学を踏まえ、
工場内の製造現場を
間近で体験
いただきました



産業医の定期巡視	
根拠法令：労働安全衛生規則第15条 少なくとも毎月一回（必要の場合、必要とされる場合はこれに一回以上） - 作業環境管理や作業管理の視点から安全衛生上の課題を指摘し改善する - 作業環境管理、作業管理、健康管理を有機的に結び付ける - 労働者の業務内容を理解することで、産業医による適正配置判断の参考とする - 職場の管理監督者と産業医・衛生管理者のコミュニケーションを図る	
巡視記録表	巡視記録表

お取引先様、近隣企業との交流会

当社では、お取引先様や近隣企業の健康経営の取り組みを積極的に支援しています。当社作成のオリジナル「健康経営チェックシート」を活用し、お取引先様の健康経営状況を把握。今後の施策の提言などを行っています。

「健康経営アライアンス」に参加

2023年6月、業界を超えた健康経営の実践に取り組む200社・団体が集結し、「健康経営アライアンス」が発足しました。当社もこの「健康経営アライアンス」に参加し、課題、各種施策の計画、実行、評価方法を共有し、健康経営を推進します。

健康経営を推進する企業と積極的に交流

当社は、一般社団法人日本自動車部品工業会の「安全衛生部会」に属する「健康・メンタルヘルス勉強会」に参加し、健康経営を推進する他企業と積極的に情報交換を行っています。他企業で有効であった施策を自社の健康経営にも活かし、また当社の知見や経験を開示し、ともに、より良い健康経営に取り組んでいきます。



近隣企業との交流会の様子

【支援内容（一例）】

- お取引先様企業の健康経営推進担当者、健康経営に関する意見交換や情報提供
- 健康経営優良法人認定取得を目指す企業のサポート
- 健康経営に関する相談窓口の設置

連絡先

日本特殊陶業株式会社 ビジネスオペレーション本部
人事部労務厚生課 けんこう総合窓口
ml_health_promotion@niterragroup.com
TEL.0568-66-4087

献血活動

Niterrraグループでは、愛知県赤十字血液センターの集団献血に協力しています。一人ひとりが社会貢献活動としても健康経営に携われる機会を設けています。

献血協力者数

年度	人数
2025年	222名

